

## 第30回 免震構造設計セミナー in 東京のご案内

### 「免震建築の基礎的設計から実践的設計、そしてこれからの設計」

今回は、7話に分けて免震建築の基礎的設計から実践的設計を説明し、これからの設計を考察します。  
 <第1話～第3話では>”これから免震構造の設計をされる方”を対象に、まずは免震構造の設計の流れとポイントについて概要を解説します。さらに、モデル建物(「構造部材・部材断面事例集」日本防災協会より選択)を用いて免震システムの設計の流れを説明し、告示計算と時刻歴地震応答計算の応答結果の比較から相違点について解説します。

<第4話、第5話では>近年、歴史的建築物や建て替えが難しい建築物を耐震改修する工法として免震改修工法が評価され全国で適用されています。その事例とその検討内容や適用に至った経緯を紹介し、モデル建物を耐震改修用に擬似劣化させ、免震改修によって耐震性能の改修を試算してみる。

<第6話、第7話では>告示計算と時刻歴地震応答計算による応答値の大きな相違点として懸念されている上部構造の設計層せん断力係数の設定方法について建築研究資料 No.162 の概要を解説し、提案式2をモデル建物で試算し、告示計算法の修正点を検証します。また、想定地震動や長周期地震動などに対するモデル建物の応答結果からその課題を検討し、今後の設計対応を考察します。

項 目	予定時間(実時間)
はじめに (プログラム紹介ほか)	9:45～10:00
第1話 免震構造の設計の流れとポイントについて概要の解説	10:00～10:45
第2話 モデル建物による告示計算による設計計算の解説と	11:00～11:45
昼 休	12:00～13:00
第3話 時刻歴地震応答解析法による設計計算の解説と相違点の比較	13:00～13:30
第4話 免震改修の利点とは(改修の経緯、耐震性能の向上)	13:30～14:00
第5話 免震レトロによる耐震性能の改修試算	14:00～14:30
第6話 告示計算法による応答せん断力係数の見直し案と試算	14:30～15:00
休 憩	15:00～15:15
第7話 長周期・長時間地震動に対する課題と計算法の提案	15:20～16:00
質疑対応	16:00～16:15

■ 日 時 : 2018年3月30日(金)、時 間 : 9:45～16:15 (受付9:30～)

■ 定 員 : 15名 (先着順)

■ 参加費 : 5000円(テキスト代等として、事前振込)

■ 講 師 : CERA 建築構造設計 世良 信次、

■ 会 場 : 板橋区立文化会館 3階 第4会議室

■ 共 催 : 一般社団法人 日本免震構造協会

■ 協 賛 : 昭和電線ケーブルシステム(株)、住友鉱山シプロックス(株)、(株)免震テクノサービス、  
ユニオンシステム(株)

■ 主 催 : CERA建築構造設計事務所

■ 問合せ先: Tel: 049-298-5902、090-5342-4018 Fax: 049-298-5902 E-mail : cera-design@nifty.com

■ ホームページ <http://cera.world.coocan.jp/>

■ 申込みは、添付申込書に所属会社、氏名、人数を明記し、ファクスまたはEメールでお願い致します。

申し込みを受理しましたら、「受理確認」を返信します。3月27日までに振り込みをお願い致します。

追って、受講票をメールでお送り致します。回答のない場合は、電話で再度ご連絡をお願い申し上げます。

# CERA建築構造設計事務所 宛

FAX:049-298-5902、E-mail: [cera-design@nifty.com](mailto:cera-design@nifty.com)

## 第30回免震構造設計セミナーin 東京 参加申込書

日時：2018年3月30日(金) (受付9:30～)

場所：板橋区立文化会館 3階 第4会議室

ふりがな  
氏名

(記入は1枚に1名のみ)

会社名

所在県： 県

TEL

/ FAX

E-mail

参加費：¥5000

テキスト代振り込み先： 口座名義：CERA建築構造設計 (セラケンチコウゾウセッケイ)

銀行名：埼玉りそな銀行 川越南支店(385) 口座番号： 普通預金 4045808

(会場地図、アクセス)

住所：東京都板橋区大山東町 51-1 TEL：03-3579-2222

アクセス：東武東上線 大山駅 北口から徒歩約3分

都営三田線 板橋区役所前駅 A3出口から徒歩約7分

